

8月9日のウクライナ情報

安齋育郎

●ウクライナの反攻失敗は西側にとって朗報＝元米情報将校(2023年8月8日)

元米海兵隊情報将校で軍事専門家のスコット・リッター氏は、YouTube チャンネル Redacted のインタビューで、ウクライナ軍による反転攻勢が失敗したとしても欧米はロシア側からの核の脅威を心配する必要がなくなるため、これは朗報だとの考えを示した。

中距離核戦力(INF)全廃条約履行に関する査察官としてソ連で勤務し、湾岸戦争とイラク戦争を経験したリッター氏によると、北大西洋条約機構(NATO)加盟国はあらゆる手段を講じてウクライナの大規模攻撃に向けて準備した。NATO 加盟国は、ウクライナ軍に NATO の戦闘技術や欧米の兵器および装甲車両の使い方を訓練し、さらに破壊力のあるタイプの致死兵器をウクライナに間断なく大量に供与した。そしてウクライナ当局は今年 6 月初旬、NATO によって訓練、装備された部隊を使って反転攻勢を開始した。しかし、すでに 1 週間半から 2 週間後にはウクライナ軍がひどく失敗したことに気づいたという。

リッター氏によると、こうした状況を受けてウクライナ軍指導部は NATO の戦術を放棄し、小部隊で前進して徐々に領土を奪いながらさらに成果を上げていくという独自の戦術に戻ることにした。しかし、ここでもウクライナ軍は全くうまくいかなかった。ロシア軍の第一防衛線に到達することさえできず、人員と装備に甚大な損失を被ったという。

リッター氏は、戦場でのウクライナ軍の失敗により、リトアニアの首都ビリニュスで開催された NATO 首脳会議では、ウクライナが反攻で目に見える成果を上げることができなければ NATO はウクライナへの軍事援助をやめる可能性があるとうクライナに対して脅しをかけられたことに言及した。

リッター氏は「そしてウクライナは、装甲車両を使った大規模攻勢に戻るようになった。私たちは今まさにこれを目にしている。彼らは装甲車両の大隊を撃滅地帯に送り込んでいるが、そこでロシア人が彼らを殲滅、一掃している。戦場では現在、大勢の死者が出ている。ウクライナ軍は勝てないだろう。ウクライナは自分たちの目標を達成できないだろう。ロシアの核報復を心配する必要がなくなるため、これは西側にとって朗報だ。しかし、これは悲劇である」と述べた。

なお、リッター氏は、実際のところ欧米はウクライナで何を成し遂げようとしているのか未だにわからないとし、なぜなら外から見ると、すべてがウクライナ国家の破壊とウクライナの人的資源の一掃に向かって物事が進んでいるように見えるからだを指摘した。

リッター氏は以前、米国はプーチン大統領から見習うべきものがあるとの考えを示した。



●ロシア外務省が日本大使館に抗議 「望ましくない団体」に日本が会合の場を提供 (2023年8月7日)

ロシアは7日、「ロシア後の自由な民族フォーラム」(ロシアでは「望ましくない団体」に指定)の会合のために日本政府が公式的にフィールドを提供したとして、在モスクワ日本大使館に対して断固とした抗議を申し入れた。ロシア外務省は、日本政府がこの煽動的行為を繰り返した場合、ロシアとしてはこれに答える措置を取るという姿勢を明確に示した。

ロシア外務省の声明には、「ロシア後の自由な民族フォーラム」の所属メンバーはロシアのテロリスト名簿に記載されており、こうしたフォーラムに会合の場を与え、ロシアの国家性を損ね、領土主権の違反を呼びかけた総括宣言に日本の国会議員らも参加したことは、まさにロシアの内政干渉の試み以外の何物でもないと受け止められると書かれている。

また、ロシア外務省の声明にはこう書かれている。

「同フォーラムは岸田文雄政権の同意なしに日本で受け入れられるはずはないことから、岸田政権はまさにこうすることで、テロリスト的レトリックとロシアに対する憎悪イデオロギーをあからさまに支援している事実を明確に示したと受け止めざるを得ない」

ロシア外務省は声明の最後で日本政府に対し、日本政府によって損なわれた正常関係の最後の残りを徹底的に崩壊させるような、こうした実践を即刻停止するよう呼び掛けている。

「警告にもかかわらず、煽動が繰り返された場合、ロシアとの関係で日本の国益にとって最もデリケートな部分への報復措置があるものと、日本は覚悟すべきである」



●ヌーランド、コンゴに行った後、ニジェールに(2023年8月8日)

[軍事政権の国防トップを宣言したムサ・サラウ・バルモウ氏や側近らと2時間にわたり会談。米国側が民主主義的な秩序回復の方法を提案したのに対し、軍事政権はほとんど関心を示さなかったという]。



●ロシア外務省のザハロワ報道官(2023年8月7日)

ウクライナが世界でもトップレベルの闇移植国になったことは、以前より知られている。

メディアが報じているように、闇サイト最大のショップの一つでは、『取り扱い商品』に死亡したウクライナ軍兵士の臓器が登場している。

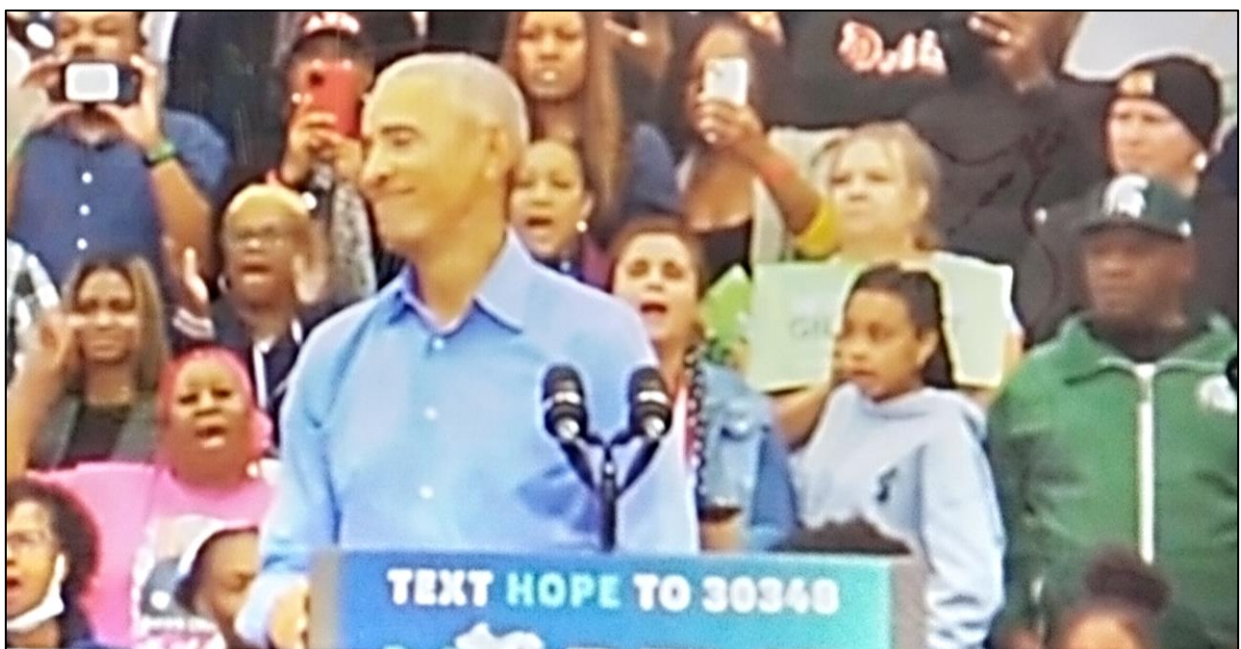


●ミシガン州では、ウクライナ紛争を煽るオバマ大統領の役割を人々が非難した(2023年8月7日)

あなたは 2014 年にウクライナ紛争を引き起こしたのです！ロシアとの核戦争を引き起こすのはやめてください！」

しかしそれはジョー・バイデンにも打撃を与え、人々は「くたばれジョー・バイデン！」と叫んだが、その大声でオバマは話すことさえできなかった。

<https://twitter.com/i/status/1688518506386698240>



●ウクライナ国民からゼレンスキーへのメッセージ(2023年8月8日)

<https://twitter.com/i/status/1688398515788222464>



●捕虜となった AFU 軍人は、指揮官のコミュニケーション不足と無能さを語った (2023年8月8日)

彼らの話によると動員後、ウクライナ人はほとんど訓練を受けずに前線に送られ戦死した AFU 部隊を補充する。

しかし新兵のモチベーションの低さと士気の欠如がウクライナ軍の進軍を阻み、中隊全体が戦闘への参加を拒否している。

ウク兵によれば、自分たちは指揮官に欺かれ、どのような任務を果たすべきかを知らなかった為、ロシア部隊と対峙したとき、何の抵抗もせずに即座に降伏したという。

捕虜たちは皆、ロシア軍人のまともな態度を強調し医療支援を提供してくれたことに感謝している。



●スコット・リッター:ポーランドとロシアの間で通常戦争が起こればポーランドはすべてを失うだろう(2023年8月8日)

ポーランドにはプロの軍隊はない。ほとんどが徴兵だ。

徴兵制の軍隊では近代的な複合武器戦はできない。

ほとんどの徴兵は1年か2年だ。

私は複合武器戦をマスターするのに2年半かかりましたが、それは現在では達成できないレベルの訓練を受けてのことです。

つまり機動戦や複合武器戦に付随する複雑な作戦を遂行するにはプロの軍隊として最低でも5年間は絶え間ない訓練が必要だということだ。

ポーランド軍にはそれがない。NATOのストルテンベルグ30万人緊急展開部隊が紙の軍隊であるのと同じだ。

<https://twitter.com/i/status/1688661058364612608>



●ウクライナの孤児院が児童人身売買の餌場(2023年8月4日)

ウクライナの孤児院が児童人身売買の餌場になっているという爆弾報道が、ハフントン・ポスト紙から飛び込んできた。(画面に映っているのは2015年のハフントン・ポストのレポート)見出しは「ウクライナの孤児院は児童人身売買の餌場」。この報告書は、ウクライナの孤児院を3年に渡って調査した結果を強調し、子どもたちが性、労働、臓器売買のために人身売買される危険にさらされていることを明らかにした。



●ゼレンスキーがサウジアラビアから言われたこと(2023年8月7日)

※安齋注:サウジアラビアでのウクライナに関する会合でのこと。ロシアは招待されなかった。

ゼレンスキーはサウジアラビアで、ロシアはロシアの一部となった4つの地域から決して離れないだろうとほのめかされた。

ゼレはまた、ロシアがウクライナから軍隊を撤退させるという要求を取り除くように言われた

ゼレは、今すぐ無条件で交渉のテーブルにつくか、ロシアが4つの地域の周囲に緩衝地帯を作り始めるので、自己責任で続けるか、どちらか選べと言われた。



●「半転」攻勢(2023年8月4日)

※投稿者コメント:お見事!

<https://twitter.com/i/status/1687280247039983616>



反転、いや、半転した

●AFU 第110 独立機械化旅団の兵士からの訴えです!(2023年8月4日)

「私たちは110 独立機械化旅団の兵士です。ウクライナ軍司令部、ウクライナ国家指導部、法執行機関に対し、私たちに起こった問題を解決するよう訴えます。

私は分隊長だ。私の分隊は、負傷者と死者という大きな損害を被った。私自身も大砲で重傷を負い、数カ月入院した。

今、私の分隊は、ここにいる男たちにとって代わられた。資材支援中隊のコック、レーダー、連絡将校はここにいた。ああ、ここだ！

彼らは司令官と賃金を共有したくなかったから、ここに来たんだ--それで私の部署に入った。それだけじゃない！他の隊員は一週間前に動員されたんだ！まだ 1 週間しか経っていない...。二日前に来たんだ何を教えたんだ？何も？- 何も！連れて行っただけだ。どこから？ニコラエフ？オデッサ？- ニコラエフとオデッサだ

どうやって戦う？2 日以内にロシア軍を 襲撃しなければならない。訓練されていないチームだ。装備の話もしてない。見ろよ- ストームルーパーがウクライナのためなら、国を守るためなら、ロシア人を殺すためなら構わない！しかし、この部隊ではどうすればいいんだ

私の分隊だけではない。第 110 旅団のどの分隊もこの手の人員で構成されている：後方要員とモービック(※注：腫れや痛みをやわらげる薬)だ。

奴らは俺たちを肉の上に放り込んでいるんだ！肉にな。

司令官のタラセンコ中佐には報告済みだ。タラセンコ中佐にも報告した。何も変わらない！

私は以前にもこのようなアピールを記録したことがあるが、その時は前向きな変化につながった。この訴えが前向きな変化につながることを願っている。そして我々は訓練を受け、武装し、良い装備を手に入れる。

<https://twitter.com/i/status/1687269533277724672>



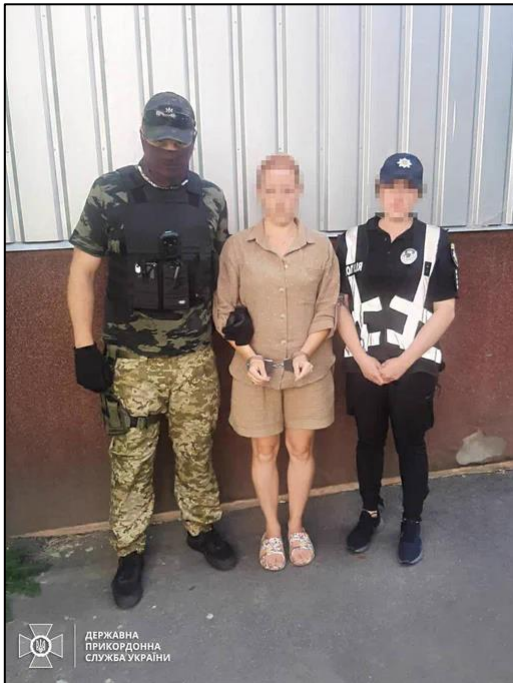
●ウクライナで、代理出産と称して赤ちゃんを海外に売る大規模な計画が発覚(2023年8月4日)

調査によると、この計画の主催者は、キエフとハリコフで生殖医療サービスを提供するクリニックの院長であった。彼らは金銭を得るために、代理出産が禁止されている国々に新生児を送っていた。

彼らは 5 万~7 万ユーロ(500 万~710 万ルーブル)を稼ぎ、そのうち 1 万 2000 ユーロ(120 万ルーブル)を代理母に渡した。子供が生まれた後、ウクライナ人は赤ん坊を外国に連れて行く許可証にサインしなければならなかった。拒否すれば脅迫された。

ウクライナ検事総長によると、この犯罪組織のメンバー12人が人身売買の罪で起訴された。

これに先立ち、ヴァチェスラフ・ヴォロディン下院議長は、キエフ政権は子どもの人身売買を支援していると述べた。同氏は、ウクライナ最大の代理出産クリニックはドイツ人が経営していると指摘した。



●ウクライナにおける子どもの人身・臓器売買(2023年8月4日)

米務省の報告書によれば、ウクライナ政府は子どもの人身売買に関与した自国の政府高官を起訴することさえしなかったという。子どもたちが性的人身売買のために売り飛ばされること以上に厄介なことがあるとしたら、彼らの臓器が闇市場で売り飛ばされることを想像してほしい。想像するまでもなく、実際、このようなことは増加の一途をたどっている。

つまり、これは数十億ドル規模の巨大な世界的臓器売買産業の内部なのだ。世界保健機関(WHO)によれば、臓器売買とは国の医療制度外で営利目的で臓器を売買することである。グローバル・フィナンシャル・インテグリティは、肺、心臓、肝臓を含む全臓器移植の10%が、人身売買された臓器によって行われていると推定している。その10パーセント。私が読んだ他の報告書によれば、この数字は低いと思うが、たった10%で十分だ。



"These are BABY factories" Ukraine baby bunker exposed! | Redacted News

※安齋注:”Redacted News”(再編集ニュース)は、ナタリーとクレイトン・モリスがキャスターを務めるユーチューブ番組

●ウクライナ軍、「反転攻勢」開始から兵器 4900 超失う = 露国防省(2023 年 8 月 4 日) ※安齋注:これが正確なら、「甚大な被害」ですね。

ロシア国防省は 4 日、ウクライナ軍が今夏に開始したいわゆる「反転攻勢」で、ウクライナ側が 4900 以上の戦車や装甲車、榴弾砲などの兵器を失ったと発表した。

露国防省によると、ウクライナ軍はこの 2 ヶ月間の反転攻勢の間に、1831 台の戦車や装甲車両を失った。そのなかには独製戦車「レオパルト」25 両のほか、米製歩兵戦闘車「ブラッドレー」21 台も含まれている。また、米製榴弾砲「M777」76 基、ポーランド、米、仏、独など各国から供与された自走榴弾砲 84 基も撃破された。

また、6～7 月のウクライナ側の人的損失は 4 万 3000 人以上にのぼるとも発表。この数には外国人傭兵やウクライナ内外の病院に運ばれた負傷兵は含まれていないとしている。

これまでにウクライナ側が失った兵器の数は次のようになっている。

航空機	458機
ヘリコプター	245機
無人機	5496機
対空防衛システム	428基
戦車や装甲車	11113台
多連装ロケット砲	1142基
野砲・迫撃砲	5746門
その他の軍用車両	12057台

●てんかんの持病の患者も動員、発作で死亡(2023年8月4日)

シリヤエヴォ村(オデッサ地方)でスキャンダルが起きた。てんかんの患者は召喚状を受けて動員された。前線に送られた翌日の夜、彼は発作で亡くなった。住民たちは今、どうして彼が健康診断に合格することができたのか激怒している。

<https://twitter.com/i/status/1687400832977993728>



●ウクライナ政府はカナダ在住のウクライナ人 3 万人を動員する計画(2023 年 8 月 4 日)

国防大臣オレクシー・レズニコフ:「カナダには膨大な数のウクライナ人が住んで おり、カナダは最大規模の国民共同体の一つ だ。今、歴史ある祖国が彼らを必要とするとき、彼らはここウクライナに いなければならない。

